

C1 都心環状線(内回り)銀座付近



横転事故状況

- 平成18年8月に発生した、上記の事故発生ポイント(左曲がり)の制限速度は50Km/h、旋回半径(R)は70mと急なカーブであり、スピードの出しすぎと、カーブ時に走行速度を落とさなかった(70~80Km/h)ため、トレーラが右側に振られ横転し、橋脚にコンテナが激突し、ドライバーは重傷を負いました。

注意事項

- 都心環状線の銀座付近は、大型貨物自動車のドライバーの多くが首都高速道路の中で走行しづらい場所の一つと指摘するポイントであり、赤色の注意喚起カラー舗装が見えてきたらアクセルを緩め、十分に減速してカーブ進入に備えましょう。
- カーブ部ではカーブ警戒ゼブラ板等でカーブ形状を把握しましょう。